国際ロータリー第 2840 地区　2024～2025 年度

MAEBASHI HIGASHI ROTARY CLUB

ロータリーのマジック

クラブ会報

Rotary

会長　藤原 崇史　　幹事　小山 京子　　　会報・公共ｲﾒｰｼﾞ委員長　宮崎 真一　　　編集者　宮崎　真一
事務局／〒371-0847 前橋市大友町１丁目２番 11 号ロイヤルチェスター前橋内　TEL.027-252-7907　FAX.027-252-7926
E-mail maebashi-higasi@rid2840.jp　URL http://www.rid2840.jp/maebashi-higasi（10 時～16 時 休日 毎週火曜日）

２０２４年 ８月 ２２日（木）　第２１９９回　例会報告

点　　　　鐘　藤原 崇史 会長
ロータリーソング　我等の生業
４つのテスト
ビジター紹介　共愛学園中学校・高等学校　校長　飽田 哲也様
共愛学園　主任　松田 圭佑様 ・ 副主任　高知 政宏様

◆ご挨拶

共愛学園中学・高等学校　校長　飽田 哲也様

　今年も本学園バザーを、９月28日（土）・29日（日）の２日間の開催で予定していますので、ご協賛をよろしくお願い致します。

幹事報告　小山 京子 幹事

１）『ホリデーインまえばし』のチラシを皆様のラックに入れさせていただきました。飲食で利用出来ますチケットは事務局にございますのでお問い合わせください。
２）『ハイライトよねやま』を各卓に置かせて頂きましたのでご覧ください。
３）10／20に行われます地区大会のご案内と参加申込書を回覧でお回し致します。申し込みの締め切りは8／29です。皆様のご参加をお願いいたします。
４）2023－24年度 国際ロータリーよりロータリー賞の受賞のメールが届きました。戸塚直前会長よりご報告をお願いします。

　＝この度、貴クラブは2023－24年度のロータリー賞を受賞されました。ロータリークラブが達成できる最も重要な賞であるロータリー賞の受賞を心からお喜び申し上げます。貴クラブが目標を達成されたことは、ロータリーの未来形成の大きな後押しとなります。＝
今回の受賞は地区大会での表彰となります。
５）前橋東ロータリークラブのホームページがリニューアルされました。欠席報告がホームページから行えます。スマホのショートカットアイコンの作り方を後ほどボックスに入れておきますので、設定いただき活用をお願いします。〔石原会員より〕

2024/8/22

出席報告

	会員数	休会者	出席者	欠席者	補填者	率
本　日	52(52)	0	26(4)	26		50.98%
前々回	52(52)	0	27(4)	25	16	84.31%

※特別会員Ａ(補欠法人会員)出席者 ０名 ・ 特別会員Ｂ 出席者０名

委員会報告

クラブ戦略･会員増強退会防止委員会　大本 計馬 委員長

「奉仕活動アンケート」の提出を今月末日までにお願いします。

又、あわせて会員増強には全会員の皆さんが強い意識をもって取り組んで頂くことを重ねてお願いします。

奉仕総合委員会　戸塚 和昭 直前会長

『WDC2024＋エコキャップ運動開催』
World Cleannup Day は毎年9月20日、世界中で一斉に地球を清掃する日です。
【WDC2024】ぐんまクリーンアップデイ ～ぐんまゴミの日～
WDCぐんま社会貢献奉仕チーム
「ぐんま想いやり拾い隊」が2024年９月２１日（土）９：００より【WDC2024】ぐんまクリーンアップデイ～ぐんまゴミ拾いの日～を開催します。
開催場所：楽歩道前橋公園（利根川）　前橋市大手町３－１５ 前橋公園 前橋競輪場跡

2023 年 6 月に開催された国連ハビタット（国連人間居住計画）総会において、国連総会が 9 月 20 日をWORLD CLEANUP DAY と宣言し、毎年 9 月 20 日を国連が定める国際デーとして登録されました。

「WORLD CLEANUP DAY」は、2008 年に北欧の小さな国、エストニアで森林をきれいにしようという呼びかけで開催された市民運動に端を発します。
「Let's Do It 2008」と命名されたこの運動は１日で 5 万人のボランティアを動員し、わずか 5 時間で、国内クリーンアップ運動で１万トンの不法投棄ごみを除去することに成功しました。
やがてそれは世界的な模範となり、同じ日に地球を一斉にクリーンアップする「WORLD CLEANUP DAY」運動として世界各国に広まり、2019 年には 180 ヶ国と 2,120 万人が参加し、世界中で集められたゴミの総重量は推計で 82,280 トンにもなりました。
日本では、2018 年からこの活動に参加、2019 年・2020 年は「海と日本プロジェクト」の一環として、日本財団・NPO 法人海さくら・WORLD CLEANUP DAY 2020 日本事務局の共催で実施することが決まりました。
海に囲まれた島国である日本、「母なる海」と形容されるように多くの恩恵を私たちに与えてくれている海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子供たちをはじめ全国の人たちが「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪に、広げていけるように、そしてその取組が群馬県中に発信できるように、全力で頑張っていきます。
海洋プラスチックが世界的な課題になっておりますが、海に流れる水は全て内陸部の川から、全ての川は海に通じます。利根川は、流域面積では国内 1 位の大河川です。
内陸部を流れる川のゴミを拾う事で、結果的に海のゴミを減らすことに繋がります。

2023 年は 198 ヶ国 1,910 万人が参加しました。
2024 年は日本全国で 30,000 人の参加を目指しています。皆さまのご参加を心よりお待ちしております！

https://worldcleanupday.jp/
https://blueshipjapan.com/event/17474/
https://blueshipjapan.com/wcd/2024/map/#Kanto

同時開催：ポリオ根絶に向けた「RECYCLE TO END POLIO」プロジェクトとしてエコキャップ運動も

実施します。この取組みは、世界ポリオ根絶計画（GPEI）を推進する多くの国際組織の支援のもと展開しています。　https://www.jcv-jp.org/donation/pbcap

エコキャップ運動の始まり
エコキャップ運動は、女子高生がゴミの分別に基づいて、ペットボトル、キャップ、ラベルの3つに分けて、清掃局に持ち込むと「ペットボトルはここに置いて、その他は燃えるゴミで・・・。」との発言に、分別は売れる物そうじゃない物を分ける為？
3Rの実態とは？などの社会やリサイクルに対する女子高生の疑問に対し、ペットボトルのキャップがリサイクルできるかどうか調べてみようという実証実験からスタートしました。

エコキャップ運動の目的
エコキャップ運動の目的は、リサイクルの促進、CO2の削減、売却益で発展途上国の医療支援の発足時は3つの目的でしたが、リサイクルの過程で雇用創出ができることがわかり、現在はこの3つの目的に加えて、障がい者・高齢者雇用促進などの4つの目的になりました。

大栄産業株式会社　 WCD ぐんま社会貢献奉仕チーム 「ぐんま想いやり拾い隊」

JCVペットボトルキャップ寄付証明書

2024年 6月 10日

前橋東ロータリークラブ 戸塚和昭 さま

群馬県前橋市大友町1丁目2-11 ロイヤルチェスター前橋内1F

受領日	重量	寄付金額	ポリオワクチンで
2024/6/10	39.3kg	393円	19.65人分
累計	46kg	460円	23人分

ご寄付はワクチンにかえて開発途上国の子どもたちへ届けます。
ご支援に心より感謝申し上げます。

お知らせ

書き損じはがきの回収にご協力ください
たった1枚のはがきでBCGワクチン2人分とポリオワクチン1人分を届けられます
集めているもの

書き損じはがき
未使用はがき
郵便はがきや年賀はがき
額面の古い50円などもOK

未使用切手
使用済み切手
使用済切手は消印を含むように周りをざっくりと切ってください

全国共通ギフト券
旅行券、ビール券
図書券、株主優待券
収入印紙、新幹線、回数乗車券

外国紙幣
※外国コインは集めていません

未使用・使用済みの
テレホンカード
未使用プリペイドカード

ダイヤ、宝石、真珠、金、銀
プラチナ製の貴金属、腕時計
真珠のネックレス

下記の住所までお送りください

認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会
www.jcv-jp.org

2024/8/22

ニコニコBOX報告　　高木 清成 委員　　（順不同）

藤原会長・小山幹事：本日もよろしくお願いします。

足立 進パストガバナー：マイロータリーのラーニングセンターを履修すると得点が付きます。これまで私が821点で地区ダントツ1位でしたが、なんと若生さんが突如現れて、私を500点以上 上回る得点をつけました。恐らく世界でも100番以内に入っていると思います。スバラシー

大本計馬さん：藤原会長、先日の設楽名誉会員の告別式での大変素晴らしい弔辞有難うございました。感動しました。私の葬儀の際にも宜しくお願いします。

釘島伸博さん：いつも大変お世話になり感謝申し上げます！

坂口博樹さん：月曜日は親父、昨日は妻の手術が無事に終わりました。今週は仕事に行かず病院とロータリーだけです。

鈴木みづえさん：本日もよろしくお願いします！！

田嶋景姫さん：クラブフォーラム お楽しみです。

柴崎真緒さん：よろしくお願いします！

クラブフォーラム

『委員長方針発表』

◆出席・プログラム委員会　　釘島 伸博 委員長〔梅澤副委員長、縫島委員〕

今年度、藤原会長のテーマである「時を戻そう」にちなんだ、下記取り組みを行ってまいります。

1. ラインによる出欠確認の廃止
   新規投稿があった場合、出欠確認の案内が埋もれてしまうため。

2. 「次回例会トピックス・欠席報告のお願い」の復活（メール/FAX）
   川嶋年度で実施したように、次週の告知をしていくことで全会員に興味を持ってもらい、出席率向上に繋げる。

3. 新たな、例会プログラムの考案
   大先輩会員、先輩会員、新入会員の"融和"を図るため、クラブの歴史を知ることのできる全会員参加型のプログラムを開催し、当クラブの歴史を知ることで帰属意識を高め、積極的に参加するきっかけを作る。

4. 例会について
   ・例会回数　原則、月３回
   ・夜間例会　委員会・部会活動の活発化にあたり、当クラブ単独の夜間例会は上期・下期で一度ずつとする。
   ・公式訪問　11月7日(木)と日程が確定しているため、全会員に周知徹底し、過去最高の出席率を目指す。例会後に開催する会員全員参加のクラブ協議会も同様。
   （公式訪問２週間前までにガバナー補佐事前訪問例会開催）

◆奉仕総合委員会　　坂口 博樹 委員長

〔奉仕：髙木副委員長、八木委員、早川委員、
社会：若生副委員長、坂野委員、丸橋委員、
国際：髙木副委員長、女屋委員、森田委員、
青少年：青木副委員長、飽田委員、飯村委員〕

昨年度から、職業・社会・国際・青少年を束ねて「奉仕総合委員会」となりました。
今年は選りすぐりの精鋭12名で運営させていただきます。
一般的にはロータリーと言えば「奉仕」と言われます。
一方で、「ロータリー入門書」によりますと、「職業奉仕」も「社会奉仕」も主体はクラブではなくロータリアン個人であると書かれています。

ですから、多くの行事・イベントは「個人の訓練機関」であり、「養成機関」であると言うことができます。
奉仕活動が寄付物件や金額の多寡等ではなく、「訓練・養成」の場であるとするならば、やはり行事への出席・参加こそが使命であると思います。

今年度も「早朝清掃」、「共愛学園バザー」、「まえばし学校フェスタ」など10の登録行事において、まずは委員自身の出席率を高めるとともに、広く丁寧に案内をさせていただいたうえで、多くの出席をされた会員を表彰するなど、前年度の延べ92名を約1割上回る100名の参加を目指したいと思っています。
どうか、ご協力をよろしくお願い致します。

◆ロータリー財団・米山奨学委員会　　木村 清高 委員長
〔縫島副委員長、角田委員、飽田委員〕

ロータリー財団・米山記念奨学委員会　副委員長を務めさせていただいております、縫島英美です。本日、木村委員長が残念ながら欠席・・・の予定でしたが先ほどいらっしゃいました。委員長の前で大変恐縮でございますが予定通り代理で発表させていただきます。

本委員会は、ロータリー財団と米山記念奨学会の２つから構成された委員会でございますので、それぞれに方針を設けております。

まず、ロータリー財団についてですが、主に2つの取り組みがございます。
１つ目は、「寄付」です。そもそもロータリー財団とは、皆様からの寄付を世界各地での奉仕活動に役立てている団体です。その世界にもたらす影響として例えば、
・わずか60セントで、一人の子供をポリオから守ることができます。
・50ドルで、水を介する疾病から人々を守るための安全な水を提供することができます。
このように私たちのほんの少しの寄付で救える命があります。毎年11月がロータリー財団月間となりますが、その月に限らずに、ひとりでも多くの寄付をお願い申し上げます。目標額は、おひとり150ドル以上、日本円で約25,000円以上です。
２つ目は、「地区補助金事業」です。今年度実施する地区補助金事業は、「幸せのベンチ寄贈」です。前橋公園や心臓血管センターなど全11基を前橋市内に寄贈いたします。その寄贈式を前橋公園で、毎年早朝清掃奉仕例会を実施する11月23日に清掃と同時開催いたしますので、一人でも多くのご参加をお願い致します。

続きまして、米山記念奨学会についてですが、こちらは勉学や研究を志して日本に在留している外国人留学生を支援することを目的としており、皆様からの寄付金は、奨学金や奨学生・学友関係費にあてられています。今年度はボディくんのような奨学生の受け入れがありませんので、クラブとしての主な取り組みは、シンプルに「寄付」のみです。毎年10月が米山月間となりますが、こちらもその月に限らずに、ひとりでも多くの寄付をお願い申し上げます。目標額は、おひとり16,000円以上です。

以上が本委員会の委員長方針です。地区から出前卓話を呼ぶことも木村委員長が計画しておりますので、お楽しみにしていただけますと幸いです。
以上で発表を終わります。今年度もよろしくお願い致します。ありがとうございました。

＞鈴木 副幹事
以上ですべての委員長方針発表が終了となりました。ご準備いただきました委員長の皆様、ありがとうございました。
尚、新しく発行される現況報告書に今回の委員長方針が掲載されますので完成次第、所属委員会の方針については今一度ご確認いただければと思います。

点 鐘　　藤原 崇史 会長

〜*〜

『2024～2025年度　ニコニコBOX累計額』　127，000 円

〜*〜

★ 編集後記 ★　会報･公共イメージ委員会　宮崎 真一委員長

　共愛学園様でのバザーのお話や地区大会のお話等、益々、今期の始まりを感じました次第です。そこで、ロータリー活動に、生業に、より励もうという最中、身体が思う通りにいっていない、今日この頃です。
胃や大腸を調べたり等、身体のメンテナンスも大忙しです。崩してみて、やはり、身体が第一なのだと、つくづく感じます。
先週の後記で記載した、想定する、という中で、そのためにも、生業も身体も、細かなケアレスで大ごとに繋がってしまう事が、一番厄介なので、丁寧に生きる、事も大事ですよね。
諸々、トライアンドエラーの精神で、足元重くせずにまずは軽快に挑戦を、とも思いますが、
相応の丁寧の中に見出して、意味のある失敗と成功を目指していきたいものです。